

はじめに

我が国における年間の自殺者数は、平成10年から3万人を超える厳しい状況が続いています。このような状況に対し、政府は、平成21年度第一次補正予算により、「地域自殺対策緊急強化基金」を創設して、「地域における自殺対策力」を強化することといたしました。

しかしながら、単に基金を設置しただけでは、真に効果のある自殺対策が実施されたと言うことはできません。各都道府県において創意工夫を凝らし、地域の実情に応じた取組を推進して、基金を最大限に活用していただくことが極めて重要です。

本書は、同基金を活用した事業の中から、各都道府県が他の地域の参考となると考える先進的事例についてとりまとめたものです。紹介している50事例について、現場の視点から、地域の特性、事業の取組背景・目的・内容、実施に当たったの運営体制、成果、工夫点、課題等について盛り込んでいます。さらに、今後より多くの地域において取組が特に期待される事例については、詳細編において詳しく紹介しています。

都道府県、市町村を始め、関係団体、民間団体など、地域で自殺対策に取り組む皆様が、地域における自殺対策事業の企画、立案、実施の実際の場面において、本書を御活用いただき、基金事業はもちろん、そうでない事業も含めて、全国各地でより一層実効性のある取組が展開されることを願ってやみません。

最後になりますが、本書における各事例の紹介文は、各事業担当者の方々に、お忙しい中御執筆いただいたものです。本書の製作への御協力に感謝を申し上げますとともに、皆様方の自殺対策に懸ける熱い思いに改めて敬意を表したいと思います。

平成24年5月

内閣府自殺対策推進室